第２号　日本医師会会内委員会委員の委嘱依頼に関する件（目黒常任理事）

日医より依頼のあった医療政策会議の委員に松家会長、健康食品安全対策委員会の委員に旭川市医師会・滝山会長が就任することを決定。

第３号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座20件を承認することと決定。

第４号　第４回理事会［10月10日（土）・書面開催］の議案に関する件（目黒常任理事）

書面にて開催することと提出議案を決定。

第５号　第２回郡市医師会長協議会［11月８日（日）10：00・Web併用］の開催に関する件（目黒常任理事）

前回同様、Web併用にて開催することを決定。

第６号　北海道医師会創立79周年記念行事［11月８日（日）13：30・札幌グランドホテル］の開催に関する件（目黒常任理事）

前回同様、記念式典と記念講演を開催することを決定。なお、記念講演の講師は元厚生労働事務次官・大島一博氏を予定。

第７号　その他

⑴　10月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

１．第44回東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会［９月12日（土）～13日（日）・福島県郡山市］について（青木常任理事）

「医療と介護を繋ぐ医師会共同利用施設のこれから」をメインテーマに開催された。１日目は郡山市医療介護病院の施設見学の後、懇親会が盛大に行われた。２日目は、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館・岩田雅光館長による特別講演「アクアマリンふくしまのシーラカンス調査から見えたこと」、日本医師会・松本会長による基調講演「医療を取り巻く最近の動向と日本医師会」が行われた。その後、「在宅医療・介護連携の新しい姿」をテーマに、各道県から推薦された７名によるシンポジウムが行われ、北海道からは、函館市医師会病院医療・介護連携課・加藤美千代課長が「地域における当院の役割と取り組み」と題し発表した。参加者は125名であった。次回は、令和10年９月に岩手県盛岡市で開催予定。

２．第１回都道府県医師会長会議［９月15日（火）・日医会館］について（松家会長）

「令和９年度介護報酬改定」をテーマに、当会が属さないＡグループ（青森県ほか７医師会）が議論した後、同テーマに対する日医への質問の回答が行われた。各医師会からは、介護職員の賃金が一般産業の平均より低いことから、処遇改善加算だけでなく基本報酬の引き上げが不可欠との意見などがあった。最後に、日医・城守副会長から、報告が義務化されているかかりつけ医機能報告制度について、本年７月現在での全国の報告率が80.46％で、そのうち１号機能「有り」が57.7％となっていることや、１号機能「有り」での報告の必要性の説明があり、全国の医師会に対し、さらなる周知を求めた。

３．各部報告

⑴　道内医育大学との連携に係る北海道医療対策協議会分科会の設置について（佐古副会長）

北海道は、本年９月１日に、道内三医育大学と四者による連携協定を締結し、これまで各大学と個別に調整を行ってきた医師派遣を、大学間の垣根を超えて進めることとした。また、今後の協議に向けては、北海道医療対策協議会の下に新たな分科会を設置することとし、当会が参画することとなった。

道総医協関連事項（藤原副会長）

１．地域医療専門委員会第３回薬剤師確保対策小委員会［９月８日（火）・Web併用］について（佐古副会長）

次期薬剤師確保計画の計画素案（たたき台）について説明があり、前回計画の骨子を基本とし、データ更新や時点修正等を行う方針について協議した。また、道内の無薬局地域における医薬品アクセスの確保の現状や薬機法改正を踏まえた新たな医薬品販売制度等について説明があり、意見交換を行った。

医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ

北海道医報では医師招聘ページへの掲載を常時募集しております。以下の募集要項をご覧のうえ、掲載原稿とともにお申し込みください。なお、誌面のほか北海道医師会ホームページにも掲載されますのでご了承ください。

広告料金：１回につき5,500円（税込）
支払方法：指定の口座への振込または郵便振替による後払い
締め切り：掲載前月の15日ごろまで
問い合わせ先：北海道医師会　事業第一課
TEL 011-231-7661　FAX 011-241-3090　E-mail ihou@m.doui.jp